

2018年5月18日

熊本県訪問看護ステーション連絡協議会 御中  
訪問看護事業担当者 様

京都薬科大学  
臨床薬学教育研究センター  
教授 楠本 正明  
講師 今西 孝至

「在宅医療における薬剤師の役割に関する訪問看護師の意識調査」に関する  
アンケート調査へのご協力のお願い（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本学の教育・研究活動に対しまして、一方ならぬご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、団塊の世代が75歳を迎えることによる超高齢社会（いわゆる2025年問題）を解決するには、ますます在宅医療の推進と充実が求められています。

私たちは、これまでに訪問介護員（ヘルパー）、介護支援専門員（ケアマネジャー）を対象として在宅医療における薬剤師の役割について調査してきました。しかしながら、ヘルパーやケアマネジャーは介護福祉職側の要素が強く、これらの職種に対する調査だけでは一部の職種の方のみのご意見しか反映することができないと考えております。そこで、在宅医療（特に地域包括ケア）において重要な役割を担っておられる訪問看護師に対して、医療職側の立場として在宅医療における薬剤師の役割や薬剤師への要望等についてアンケート調査を行い、これからの在宅医療に必要とされる薬剤師像を明らかにすることで、今後の在宅医療における薬剤師教育に反映させていきたいと考えております。

つきましては、貴会に所属されている訪問看護師の方々に本アンケートについて周知して頂きまして、是非ともご協力をいただきたくお願い申し上げます。

ご多忙のおり、まことに恐縮ですが、ご協力の程何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

## 【アンケートへの回答について】

本アンケートは、Web (Google フォーム) を利用したアンケート調査です。ご多忙のところ申し訳ありませんが、以下の手順に従って、アンケートにご回答よろしくお願い申し上げます。

### 《アンケートの回答方法について》

- ① 検索エンジン (Yahoo! JAPAN や Google など) により「京都薬科大学臨床薬学教育研究センター」で検索 (URL: <http://labo.kyoto-phu.ac.jp/rinkyu/>)
  - 京都薬科大学臨床薬学教育研究センターホームページ上にある「NEWS&TOPICS」中の『「在宅医療における薬剤師の役割に関する訪問看護師の意識調査」に関するアンケート調査へのご協力をお願い』をクリック
  - **【アンケート調査】**のページ上の赤色の二重線で囲んである中の「在宅医療において訪問看護師が薬剤師に求めていることに関する調査」に関する入力ホームをクリック
  - アンケートの先頭画面になる
- ② パスワード (rinkyu) を入力後、指示に従って、アンケートの質問にご回答ください。
- ③ すべての質問に回答して頂ければ、最後に「送信ボタン」を押して送信してください。以上で、アンケートはすべて終了になります。

### 《アンケート回答期間》

2018年5月28日(月)～6月30日(土)の5週間

### ■アンケートに関する問い合わせ先■

〒607-8414 京都府京都市山科区御陵中内町5

京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 講師 今西孝至

TEL : 075-595-4671

FAX : 075-595-4777

E-mail : [imanishi@mb.kyoto-phu.ac.jp](mailto:imanishi@mb.kyoto-phu.ac.jp)